

研究実施状況の概要

研究成果の公表、学内・学外機関による評価の実施、外部資金獲得への取り組み状況等についても記述してください。

第2回「エズラ・ヴォーゲル記念フォーラム」は2024年7月6日（土）に愛知大学名古屋キャンパス本館20階大会議室+Zoomウェビナーによるライブ中継にて開催された。会場参加者37名、オンライン参加者289名、合計326名の参加を得た。フォーラムの講演内容については、動画は本学のYouTubeチャンネルにて公開済みであり、以下のリンクより第1回・第2回ヴォーゲルフォーラムの録画を見ることができる。

<https://www.youtube.com/@AichiUniversityOfficial/videos>

また、第1回と第2回の記念フォーラムの文字バージョンは、それぞれ「特集 第1回エズラ・ヴォーゲル記念フォーラム“アジア研究の過去・現在・未来”全記録」および「特集 第2回エズラ・ヴォーゲル記念フォーラム“アジア研究の過去・現在・未来（そのⅡ）”全記録」と題して、本学電子定期刊行物『ICCS 現代中国学ジャーナル』（第17巻第1号、第2号）に公表されており、下記のリンクより全文ダウンロードできる。

<https://iccs.aichi-u.ac.jp/database/report/iccs-journal/journal-33/>

<https://iccs.aichi-u.ac.jp/database/report/iccs-journal/journal-34/>

なお、内部評価については2025年度初めにICCS運営委員会で行うことを予定している。

第2回エズラ・ヴォーゲル記念フォーラム プログラム

主催：愛知大学国際中国学研究センター（ICCS）

共催：中日新聞社

後援：公益財団法人 愛知大学教育研究支援財団 愛知大学同窓会

第2回エズラ・ヴォーゲル記念フォーラム —アジア研究の過去・現在・未来（そのⅡ）—

日時：2024年7月6日（土）13：00～17：00

会場：愛知大学名古屋校舎本館20階大会議室
+Zoomウェビナーによるライブ中継

第一部 開会式と講演の部 総合司会 田中英式（愛知大学教授・ICCS事業責任者）

開会の挨拶 広瀬裕樹（愛知大学理事長・学長）

趣旨説明 李春利（愛知大学国際中国学研究センター所長）

衛 娣（周南公立大学講師・ICCS客員研究員）

記念講演：國分良成（慶応義塾大学名誉教授、前防衛大学校長）

演 題：「歴史的視点から見た日米中関係の現在—ヴォーゲル先生に敬意を込めて—」

基調講演：リチャード・ダイク（ハーバード大学アジアセンター顧問）

演 題：「半導体産業をめぐる米中日競争のフロンティア」

第二部 パネルディスカッション

テーマ：「アジア研究の過去・現在・未来（そのⅡ）」

パネリスト：國分良成（慶応義塾大学名誉教授、前防衛大学校長）

リチャード・ダイク（ハーバード大学アジアセンター顧問）

李廷江（清華大学日本研究センター所長、中央大学教授）

江藤名保子（学習院大学教授）

・モデレーター：李春利

・総括 佐藤元彦（愛知大学教授・ICCS運営委員）

・閉会の挨拶 鈴木孝昌（中日新聞社取締役・名古屋本社代表、ICCS客員研究員）